

新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方について

1 検討の背景・目的

農業者の減少・高齢化が進む中、少ない農業者であっても効率的かつ持続的な営農を可能とするためには、農地の大区画化等による生産基盤の強化と併せて、その基盤を支える農業用水の安定供給及び農業水利施設の適切な保全管理が不可欠である。

また、気候変動に伴い激甚化・頻発化する大雨や台風、少雨や高温等によってもたらされる気象災害、南海トラフ巨大地震等の大規模災害が切迫する中、農業水利施設には、平時の農業生産を支える機能に加え、渇水時の営農継続、災害時の被害軽減など地域のレジリエンス向上に資する機能が求められている。

こうした中、食料・農業・農村基本法に基づく初動5年間の農業構造転換集中対策期間が始まるなど、我が国の農業・農村を取り巻く情勢が大きく変化していることを踏まえ、農業水利施設が果たしている役割を改めて捉え直すとともに、施設の整備・保全管理、機能発揮、人材・体制、関係主体の連携等を含め、将来にわたり農業水利施設の機能を安定的かつ持続的に発揮させていくための農業水利をめぐる施策の在り方について、本部会において調査審議を行う。

2 検討の視点 参考資料

食料・農業・農村基本法の改正、食料・農業・農村基本計画の策定、第1次国土強靱化実施中期計画の策定、新たな土地改良長期計画の策定、農業・農村をめぐる情勢等を踏まえ、以下の視点から検討。

- (1) 農業水利施設の役割を、農業生産のみならず、渇水対応、災害対応、地域レジリエンスの観点からどのように評価すべきか。
- (2) 限られた人材・財源の下で、農業水利施設の機能を持続的に確保するためには、どのような保全管理の考え方が必要か。
- (3) 農業構造や地域社会が変化する中で、農業水利施設の管理主体、費用負担、公的関与のあり方をどのように考えるべきか。

新たな時代における 農業水利をめぐる施策の在り方について

令和8年8月4日

農村振興局

MAFF

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

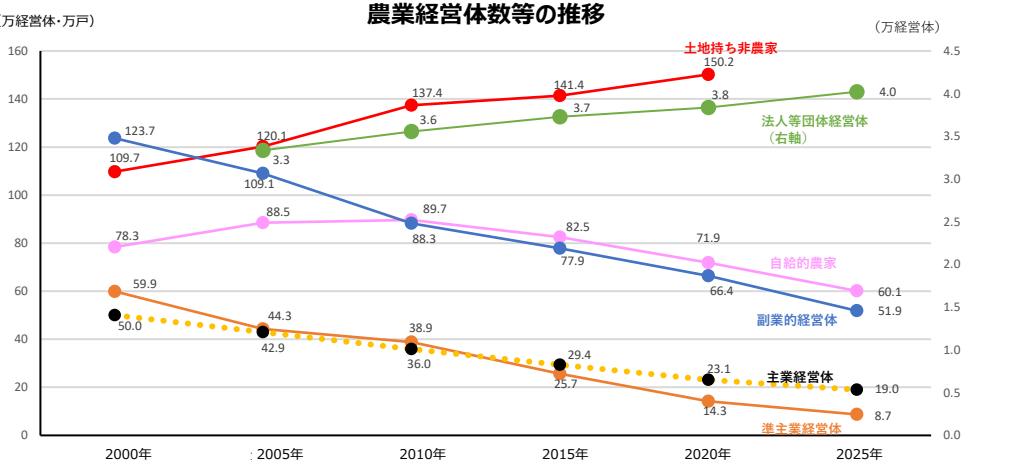
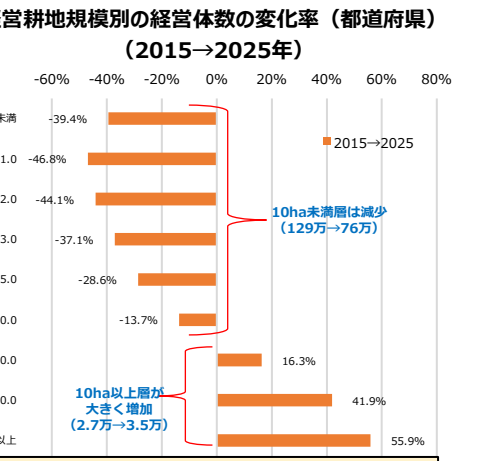
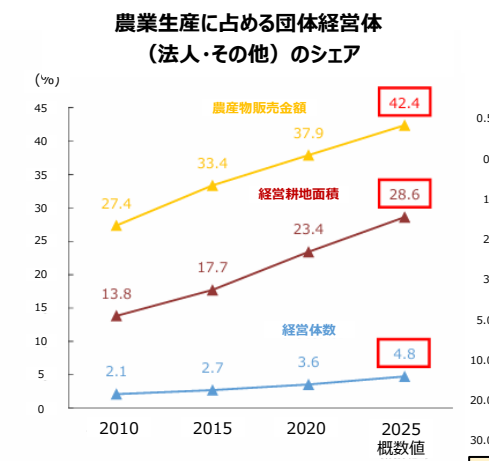
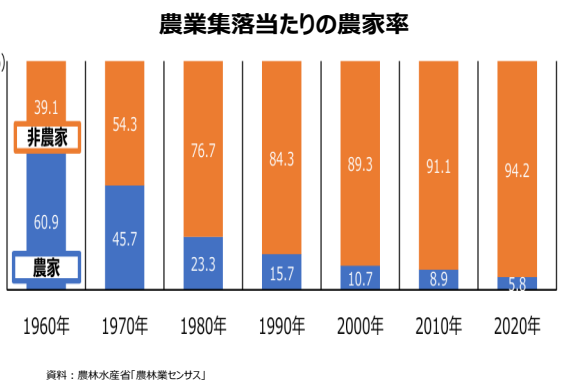
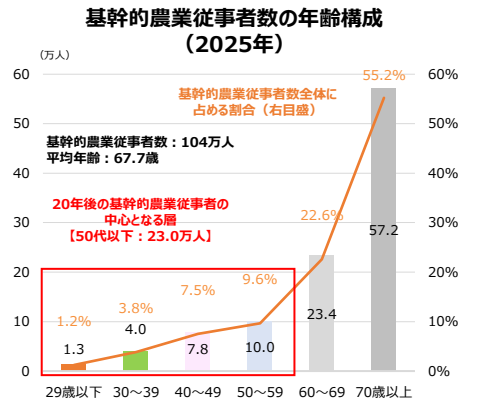
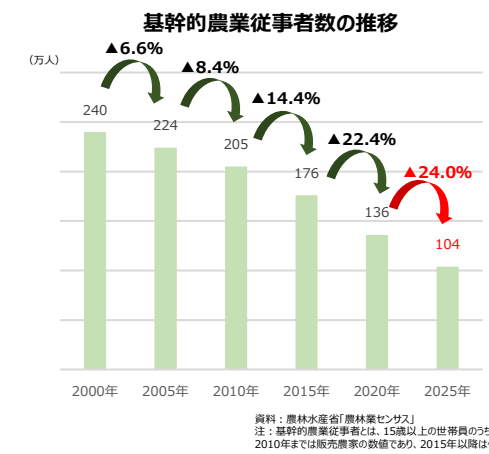
農林水産省

新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方 ～検討の趣旨①～

○ 食料・農業・農村基本法の改正、食料・農業・農村基本計画の策定、土地改良法の改正、土地改良長期計画の策定等により、農業生産基盤の整備・保全をめぐる政策は新たな段階へ。

農業者の減少・高齢化が進む中、少ない農業者でも効率的かつ持続的な営農を可能とする生産基盤の形成の重要性が増大

農業者の減少・高齢化、非農家・土地持ち非農家の増加により、地域社会構造が変化



資料：農林水産省「農林業センサス」を基に農林水産省試算。
注1：2010年の農産物販売金額及び経営耕地面積は、組替集計値を使用。
注2：農産物販売金額は、農産物販売金額規模別経営体数に、それぞれの階層ごとに隔層の中間値 (50万円～100万円であれば75万円) を乗じて求めた推計結果を基にシミュレーションした。

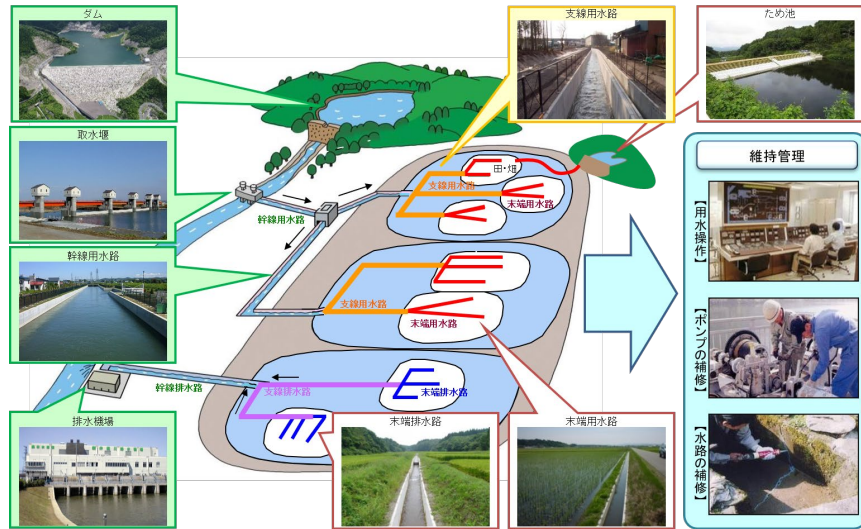
資料：農林水産省「農林業センサス」をもとに農林水産省にて集計
注：2025年の数値は、概数値を使用。

資料：農林水産省「農林業センサス」
・土地持ち非農家：農家以外で耕地を5a以上所有している世帯
・自給的農家：経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家
・副業的経営体：調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体
・準主業経営体：農外所得が主 (世帯所得の50%未満が農業所得) で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体
注：副業的経営体及び準主業経営体について、2019年までは販売農家、2020年からは個人経営体の数値。

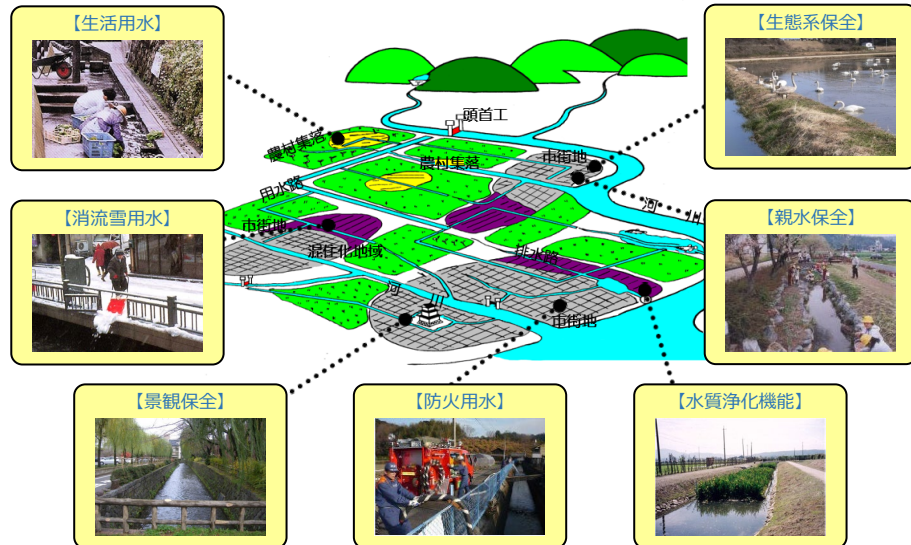
新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方 ～検討の趣旨②～

- 農業水利施設は、農業生産を支える基盤に加え地域を支えるインフラとしての役割の重要性が増大している。

農業用水の安定供給

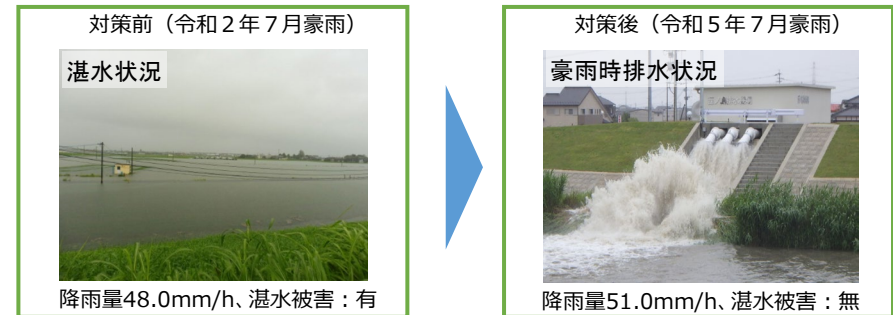


多面的機能の発揮



地域のレジリエンス向上 ～排水機場の新設～

浮島地区(福岡県久留米市)



10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 8

亀田郷土地改良区（新潟県新潟市）



塩水が遡上したり、事故や災害の発生等で取水できなくなった際、農業水利施設を活用して浄水場へ水を供給

- ・令和5年夏の渇水時、塩水遡上が発生(7/21～9/5の47日間で降水量が2.0mm)。
- ・土地改良区が緊急取水設備を操作して浄水場へ水を供給。塩水の影響を受けない揚水機場及び幹線用水路を活用し、水道の安定供給に貢献。

緊急取水設備



新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方 ～主な論点～

○ 人口減少に伴う農業者の減少等が生ずる状況においても食料の供給機能が発揮され、農業の持続的发展を図る必要があり、農村社会は、経営の集約化と地域機能の維持が同時に求められる時代となっている。

論点 1 農業水利施設の機能をどう評価するか

- ・ 農業生産を支える機能に加え、地域のレジリエンス等への貢献と効果をどのように評価するのか。

論点 2 農業構造の変化に対応した水利用・管理をどう進めるか

- ・ 少ない農業者で大規模な農地を営農する時代に、用排水管理の省力化と安定性をどう確保するか。

論点 3 高温・渇水に対応した農業水利施設の機能発揮をどう確保するか

- ・ 高温・渇水時にも必要な時に水を確保・融通できる施設機能と弾力的運用をどう考えるか。

論点 4 豪雨・台風・地震等に対する農業水利施設の強靱化とリダンダンシーの確保をどう進めるか

- ・ 豪雨・台風・大規模地震等に備え、被害軽減、早急復旧、地域の安全・安心に資する機能をどう高めるか。

論点 5 農業水利施設の戦略的な保全管理をどう進めるか

- ・ 施設の重要度、老朽化状況、事故リスク等を踏まえ、予防保全（時間計画保全等）・事後保全・更新、集約・再編を組み合わせた保全管理をどう進めるか。

論点 6 農業水利施設の機能発揮を支える人材・体制をどう整えるか

- ・ 人材・技術力が限られる中、人材確保、技術継承、広域連携、支援体制をどう構築するか。

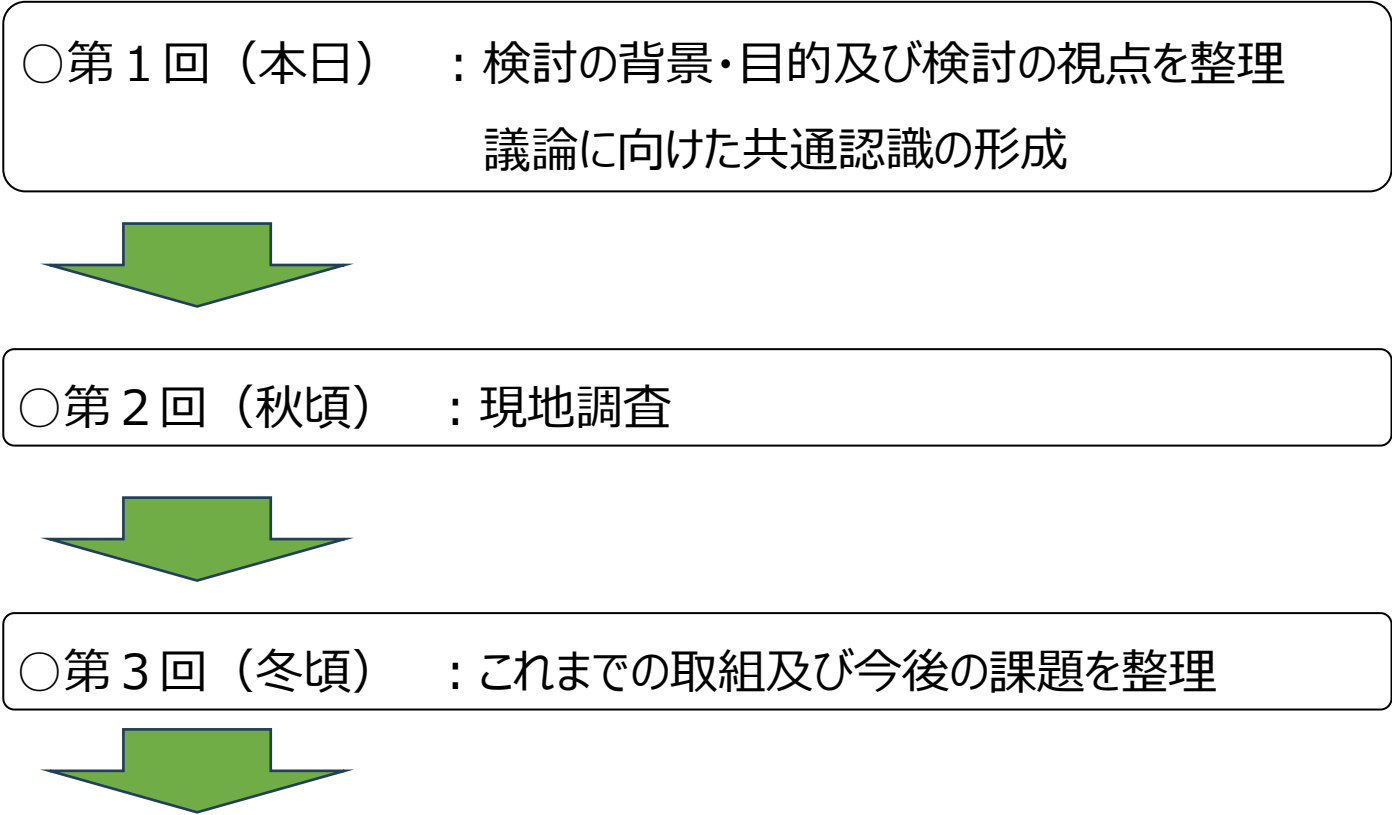
論点 7 農業水利施設を支える主体の役割分担・費用負担・公的関与をどう考えるか

- ・ 農業構造や地域社会の変化を踏まえ、農業者、農地所有者、土地改良区、行政等の役割はどのように考えるべきか。

新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方 ～今後の進め方(案)～

- 令和 8 年度の農業農村振興整備部会より、「新たな時代における農業水利をめぐる施策の在り方」の審議を開始。
- 本日の第 1 回では、検討の背景・目的及び検討の視点を整理し、議論に向けた共通認識の形成を図る。
- 今後については、第 2 回は現地調査を行い、第 3 回でこれまでの取組及び今後の課題を整理する予定。

■ 令和 8 年度 【審議開始】



■ 令和 9 年度 【継続審議】